



地域コーディネーターだより

No. 4 令和 7 年 10 月 2 日

桂城小学校地域コーディネーター

三浦 真紀子

大館神明社の祭典も終わり、朝夕だいぶ涼しく過ごしやすくなってきました。

さて、9月16日（火）、第2回学校運営協議会に出席しました。まずは各教室を参観させていただきました。元気いっぱいの1年生、国語の授業で積極的に発表する2年生、道徳や国語で先生と真剣に向き合う3年生、学習発表会練習で10年後の自分たちを演じる4年生、国語のなかなか難しい内容を学んだり、図工で表情豊かな版画を彫ったりする5年生、社会の追究したい課題や疑問について発表する6年生、学年ごとの算数の内容を学ぶぽぽら学級、収穫したかぼちゃでパンケーキを作るみどり学級・・・と、どの学級も子どもたちや先生が元気な印象でした。発表した友達への「いいね!」「同じです!」が聞こえ、どの学級も学習への取組がとても積極的でした。

学校運営協議会は、子どもたち、保護者、職員のアンケートを基に、学校運営を自己評価し、更に地域の方、保護者、地域コーディネーターの学校運営委員を交えてその意見を反映させ、評価していきます。学校だけでは分からない事、保護者だけでは分からないこと、地域の方から見た学校の取組等、様々な意見交換を通して、更なる良好な学校運営を目指しています。これは、「コミュニティースクール」＝「地域とともにある学校」を目指しているもので、文部科学省が推進しているものです。秋田県の人口減少、少子化の中、この取組が本当に重要になってくるかもしれませんね。私自身、この取組についてもう少し勉強してみたいと思っています!今回の学校運営協議会で評価したものは学校評価書としてまとめ、学校ホームページにアップしておりますので、是非御覧ください。

いよいよ学習発表会が近づいてきました。
子どもたちの頑張り、毎年本当に楽しみにしています!

